

# 学区内探検 蓮華寺

旧中山道沿いの番場にある浄土宗の名刹。聖徳太子が創建したと伝えられています。1276年焼失しましたが、1284年に浄土宗の一向上人に帰依した鎌刃城城主の土肥元頼の庇護により「八養山蓮華寺」として再興されました。

1333年鎌倉幕府の滅亡時、六波羅探題の北条仲時は京極道誉などと番場で戦いましたが破れ、蓮華寺の本堂前で仲時以下432名が自刃しました。その供養のために境内にはお墓が建てられています。その名などを記した過去帳は重要文化財となっています。

また、本尊が阿弥陀如来像と釈迦如来像の二尊であることもとても珍しいそうです。正面山門の勅使門も有名です。

